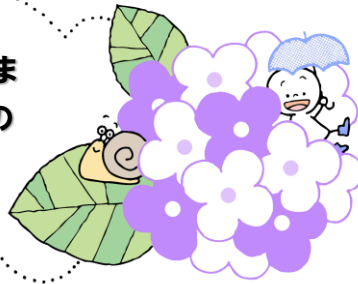


友だちへの共感や理解が深まれば深まるほど自分のことをよく見つめることができる子どもになっていくのです。



緊急事態宣言が解除されたことで、人が動き始めました。

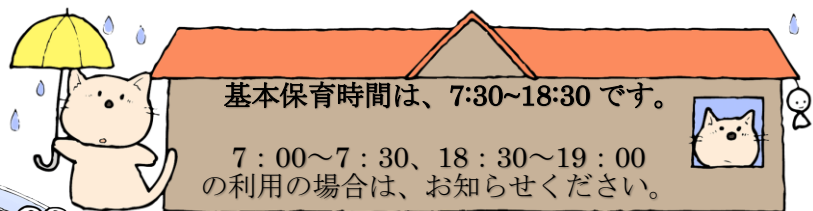
緊急事態宣言がでたことで、びっくりしたのは、ホットケーキミックスがお店からなくなったこと、小麦粉・ベーキングパウダー・パスタ・スパゲッティ・・・子どもたちが好きそうなものがお店から消えました。保育室での昼食やおやつなどに使う材料が手に入りずらくなり、とても困りました。

緊急事態宣言で自粛するようになり、親と子が向き合う時間が多くなったのではないのでしょうか。

今まで、気にならなかったことが気になったり、ずっと一緒にいることで見えてきたことがあったり・・・ホットケーキミックスなどがお店からなくなったことは、自分たちの手で作ろうという行動に皆さんが出たのだと思っています。手作りの良さ、親と子の触れ合い、兄弟の触れ合い・・・この緊急事態宣言は、大変でしたが、人と人が向き合い、今、必要なことを考えあう良い機会を与えられたのだとも考えられます。

自分のことを大切にすることは、他の人を大切にすることにつながっていることをこの新型コロナウイルス感染症対策を通して改めて感じました。自分が感染源にならないためのマスクは、他の人への感染を予防することにつながります。買占めはいかなものかと思いますが、必要なものを融通しあう、足りないものを補い合う、そのような行動があちこちで見られたように感じます。外から保育室に入った時は、『手の消毒をする』これも自分を守る＝友だちを守ることになっています。手の消毒は、自分たちの意識の中で、しなければならないものとして、存在しているようになりました。

子どもたちもいつも来ている友だちが来てないと「〇〇ちゃんは、こないね」「今日は誰が来る」と友だちのことが気になっていました。新型コロナウイルス感染症の話題は、毎日のテレビなどのニュースで見て、知っている子どもたちです。「コロナが早くなくなるといいね」という会話も出てくるようになりました。久しぶりの友だちとの再会は、とても嬉しいものとなり、お友だちの大切さを感じている子どもたちでした。



《お知らせ》

○緊急事態宣言が解除され、ほぼ通常の生活になってきていますが、尚、コロナ対策は、続けていきたいと思っています。行事については、行事ごとに判断していきます。ご承知ください。

○衣替えの時期になりました。極端に熱くなったり寒くなったりしています。暑い時寒い時に対応ができるように、替えの洋服は、半袖・長袖両方、ご準備ください。

